



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日: 毎週水曜日 PM12:30~
 例会場: 大本山川崎大師平間寺信徒会館
 事務局: 〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F
 Tel: 044-277-7569 Fax: 044-288-8550
 URL: <http://www.kawasakidaishi-rc.com/> E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 岩井 茂次
 副会長 船木 幸雄
 幹事 秦 琢二
 SAA 猪狩 佳亮

第2180回 (本年度 第35回) 例会 平成30年4月11日 一晴一

- 司 会 猪狩 佳亮 S A A
- 点 鐘 岩井 茂次 会長
- 齊 唱 「四つのテスト」



卓話者紹介 岩井茂次会長

PETS報告 遠藤悦弘会長エレクト

会長報告 岩井茂次会長

- ① 4月4日開催、第10回の定例理事会の報告
- ② 4月9日(月) 殿町小学校児童の皆さんと桜ポスター掲示事業のポスター撤去を行いました。ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。

幹事報告 秦 琢二 幹事

- ① 5月22日川崎大師新能のご案内。ご覧になりたい方、回覧いたしますので枚数をご記入ください。
- ② 他クラブの例会変更回覧しますのでメイクアップにお役立てください。

出席報告

森田 尊久 出席委員長

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2180回	54	44	29	15	65.90%
2178回	56	46	22	24	47.82%
前々回の修正	メイクアップ 7名		修正出席率		63.04%

メイクアップ

野澤隆幸会員、林鶴会員、渡辺富士夫会員
 矢野清久会員、坂東保則会員、船木幸雄会員
 布川 浩会員



3月ホームクラブ100%

遠藤悦弘会員
 中村眞治会員
 竹中裕彦会員
 横山俊夫会員
 岩井茂次会員
 鈴木昇二会員
 伊藤佳子会員
 水口 衛会員
 須山文夫会員
 秦 琢二会員
 牛山裕子会長
 大崎克之会員
 猪狩佳亮会員
 松井昭三会員
 磯田 稔会員
 八尋匡彦会員

3月の出席順位

233% 鈴木昇二会員、須山文夫会員
 200% 竹中裕彦会員、岩井茂次会長、牛山裕子会員
 167% 遠藤悦弘会員
 133% 宮山光男会員、秦 琢二会員、大崎克之会員

スマイルレポート 船木幸雄副会長



野澤隆幸会員

布川二三夫会員。先日の四人旅でお世話になりました。

鈴木幹久会員

大崎さん、この度の案件については大変お世話になりました。

遠藤悦弘会員

今日はPETSの報告をさせて戴きます。うまく話せるのでしょうか？

川崎大師RC 秦琢二会員

遠藤エレクト、本日のPETS報告、宜しくお願い致します。

川崎大師RC 岩井茂次会長

①本日は遠藤エレクトによるPETS報告です。よろしくお願いたします。

②2018-19年度地区研修・協議会委員長、横山さん、大変なお役目ですが、よろしくお願いたします。

本日のニコニコのテーマ

「遠藤エレクト、PETS、地区研修・協議会報告
 宜しくお願い致します。」

寺尾 巖会員、牛山裕子会員、細谷重徳会員
 横山俊夫会員、船木幸雄会員、須山文夫会員
 星野祐治会員、中村眞治会員、竹中裕彦会員
 磯田 稔会員、水口 衛会員、布川 浩会員
 矢野清久会員、出井宏樹会員、黒澤 穰会員
 森田尊久会員 合計26,000円

委員会報告

2018-19年度研修協議会 実行委員長 横山俊夫委員長
 遠藤会長年度での3月31日（日）地区研修協議会が開催されます。日程・場所が確定されました。聖光学院中・高等学校。

マリンから輩出されます轟さん、地区幹事予定者の鈴木慎二郎さんと今後のスケジュールについて打合せを始めるところです。

クラブとして特別委員会の設置をさせて頂いて、クラブ一丸となって来年の3月31日を迎えたいと思います。



理事会でもご承認もいただきましたし、今月から次年度理事会にも出させて頂いて逐次経過報告をしながら成功裏におさめたいと思いますので、今から皆さん来年の3月31日は是非空けておいていただきたいと、これは全員でかからないとできない、この前の4月1日、地区委員会にお出になった方、わかると思いますが、大変な人数が必要となってくる可能性が非常に高いので、何とかコンパクトにというスローガンもあるのかもしれませんが、勉強会でコンパクトにして中身を端折るわけにはいかないのでこれから詰めていきますが、川崎大師ロータリークラブがホストとして受けましたので、恥じないようにつとめていきたいと思っておりますので皆様よろしくお願い致します。

卓話

遠藤悦弘会長エレクト卓話



3月16日9時30分から4時までPETS研修を受けた報告です。

地区研修を受けよいよ会長という事になってきましたが、私自身はロータリーは卒業生だと、ここ5～6年出席免除を申告し、月に1、2回くらいしか出ていませんでしたが、呼び戻されて毎週出るような感じになってきて先月は150%なんて出席率で目が覚めるような状況です。私自身はあるがままに、淡々とやっていこうと思っています。

自分のできる範囲のことはやらないと、皆さんに迷惑を掛けるようではいけないと思っておりますので最大限やっていくということでお許しをいただきたいと思っております。

点鐘、ロータリーソング、研修委員の紹介、地区役員の紹介と続き会長挨拶。金子大ガバナーエレクトの講話となりました。

2018-19年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン氏のテーマ「インスピレーションになろう」の説明がありました。

2018-19年度のロータリーの目標を掲げ講釈をされました。

ロータリーの目標 優先項目

1 クラブのサポートと強化に関する目標

- ①現会員を維持する。
- ②クラブの会員数を増やす。
- ③新クラブを結成する。
- ④女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす。

2 人道的奉仕の重点化と増加に関する目標

- ⑤ポリオ撲滅活動への現金寄付
 - ⑥地区からのDDF寄付、寄贈を増やす。DDFを利用した地元、海外での地区補助金、グローバル補助金を増やす。
 - ⑦インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域奉仕プロジェクトに参加するよう促す。
 - ⑧年次基金への寄付を増やし2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する。
- 会員さんを増やしなさい、ロータリー財団にたくさん寄付をしてください、そして人道的な資金をためて奉仕をしようということ。

3 公共イメージと知名度の向上に関する目標

- ⑨ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知をはかる。
- ⑩ロータリーへの認識を高め、世界を変える行動人、キャンペーンを推進する。
- ⑪ロータリー賞ケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することでロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める。

2590地区の2018-19年の地区の方針の説明がありました。地区方針「それぞれが輝くロータリー」

1. 魅力あるロータリークラブ創りに向けて変革に取り組みましょう

- ・戦略計画を策定し、それを遂行しましょう。
- ・組織改革や柔軟なクラブ運営を実施し、変化に対応しましょう。
- ・基盤となる地域に根差したロータリー活動を行いましょう。(地区では戦略計画委員会を設置し、CLPや細則変更などクラブの変革を支援してまいります)

2. 研修の拡充と各会合や事業へ積極的に参加しましょう

- ・クラブとして新会員に限らず研修を充実させ、ロータリーへの理解を深めましょう。
- ・会合や各事業への積極的参加によって親睦を深め、また実践によってロータリーを理解しましょう。

3. 会員増加とクラブ拡大に努めましょう

- ・新しい職業、女性、若い世代、熟年世代、ロータリーファミリーなど様々な可能性に目を向けてください。

【目標】・会員50名以下のクラブ：純増1名以上、会員51名以上のクラブ：純増2名以上

- ・従来型ではない新しい形態のクラブ結成にも挑戦しましょう。

4. 公共イメージと認知度の向上を図りましょう

- 広報活動充実させ、またグローバル広告キャンペーン「世界を変える行動人」を推進しましょう

5. ロータリー財団に対するご理解とご寄付のお願い

- 目標
- ・年次恒久基金 一人当たり 120USドル以上
 - ・恒久基金寄付（ベネファクター）

会員50名以下のクラブ1名以上

会員51名以上のクラブ2名以上

- ・ポリオへの寄付 一人当たり 50US\$以上

6. ロータリー米山記念事業へのご理解とご寄付のお願い

- 目標
- ・普通寄付 一人当たり 5,000円以上
 - ・特別寄付 一人当たり 20,000円以上
 - 合計 一人当たり 25,000円以上

7. ロータリークラブ対象のロータリー賞に挑戦しましょう。

必須項目を検討の上、その活動項目を達成し、ロータリー賞にチャレンジしましょう。また、ローターアクトやインターアクト対象のロータリー賞への参加も奨励しましょう。

ロータリー会員の推移

1993-1994年 2590地区の会員は3,155名これを100%にすると昨年度2016-17年は2,047名 65%

1,200人近い方が退会をしているということです。

人頭割りと金額が少なくなってきたのかな、それで会員増強を一生懸命やりなさい、やりなさいということになってきているんじゃないのかな、会員をふやさないといってもそう増えるものではないので我々は純増1名ないし2名であれば万々歳じゃないのかなと私自身は思っております。

会員増強のKNOW-HOWで会員増強を成功収めている高崎RCです。そちらの成功例など話されました。

クラブ会長の任務と心得

大野パストガバナーの話がありました。

戦略計画について

高良パストガバナーの話もありました。

拡大増強について

地区増強委員長 樋口さんの話がありました。

青少年奉仕については

地区青少年奉仕委員長 水谷さんが話をされました。

米山青少年奉仕事業については

地区米山奨学事業委員長 一楽さんが話をされました。

ロータリー財団については

河野パストガバナー

午後からはガバナーエレクトの方針について

参加者をグループわけをして

セッション1では・魅力あるロータリークラブ創りに向けて変革に取り組みましょう。

・会員増強とクラブ拡大に努めましょうのテーマで研修委員をばさんでディスカッションをしました。

再度グループ分けをして

セッション2では・研修の拡充と各会合や事業へ積極的に参加しましょう。

・公共イメージと認知度の向上を図りましょうのテーマでディスカッションをしました。

その後、第1グループ、第2グループでそれぞれにグループ分けにしてそれぞれ打合せをさせていただきました。

また何かの折りにお知らせするような機会があればいつまでも書いて出すような形で。

次年度の方針

みなさんをお願いすることもあるかと思いますがよろしくお願いします。

総評 岩井茂次会長

遠藤エレクトどうもありがとうございました。

皆さんからの質問は何かありますか？

私の方から1つ、ガバナー公式訪問はいつになったんでしょうか？

遠藤会長エレクト

ガバナー訪問：9月12日 ガバナー補佐訪問：8月29日

9月12日ですね。

ガバナー公式訪問ということで手帳に多くのみなさんでお迎えするというのでどうぞ予定しててください。

日程的には5月30日に新旧のガバナー補佐訪問ということで当クラブにお見えになるので、ぜひ多くの方ご参加いただきたいなと思います。

遠藤エレクトのお話しの中で今年度の寄附金等額 スライドで来ているものが多いので、今年度の進捗状況という事で先般の会長幹事会の中で寄附金等の状況、これは各クラブそれぞれに着目しているところ、力を入れているところですよ。

ベネファクターについては当クラブ50名以上なので2人以上ですが今年度私1人だけにとどまっています。2人以上となると、会長幹事とか三役とかでやれば良いのですが、会長の年は仕方が無いなというところがありますが、幹事、副会長で役員になっていくと、いずれいつか会長になるときがくるのでその時またということもいろいろあるので地区の方からもう1人くらいどうなの？といわれこのままとどまっている。

増強については未来計画等今動いているところで先ほど地区研修協議会次年度委員長をされます横山さんと4月1日の地区研修協議会は皆さんよりずっと早く9時代よりいって一番最後まで1日みて話を聞きました。

全体的に人頭分担金が集まるようなシステムで話をされていて増強、拡大と言われますが、先ほど比較で60何%というお話しでしたがこれはバブルの時から比較しての話なので現状が普通であってその頃が一番多かった。

バブルの頃は1.5倍だと考える方がわかりやすいのかもしれない。実際に青少年、ローターアクトの人頭分担金の負担、ロータリアンになってもらうというところはうちのクラブが今着目してやっていくところなので引き続きお願いしたいなと思います。

今日のPETS報告に加えて5月16日のクラブ協議会は再度遠藤エレクト、次年度幹事も含めたところで、次年度に向けてのクラブ協議会というところで新年度近づいて具体化する時期になりますのでそれまでも打合せも多いと思いますが、どうもありがとうございました。

●点 鐘 岩井 茂次会長

日時：平成30年4月18日(水)は
通常例会です。

◇卓話「川崎市の文化とカルッツ川崎」
北條 秀衛 様



八尋 匡彦/森田 尊久/星野 祐治

3月度 出席報告

氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考	氏名	例会数	ホームクラブ	メアップ	出席率	ホームクラブ100%	備考
寺尾 巖	3	2	0	免1回			船木 幸雄	3	2	1	100		
布川 二三夫	3	1	0	免2回			飯塚 元明	3	0	0	0		
長島 亨	3	0	0	免3回			沼田 直輝	3	1	1	67		
遠藤 悦弘	3	3	2	167	○		出井 宏樹	3	1	0	33		
鈴木 幹久	3	1	0	33			内田 省治	3	0	0	0		
宮山 光男	3	2	2	133			永松 慎太郎	3	0	0	0		
野沢 隆幸	3	2	1	100			大崎 克之	3	3	1	133	○	
林 鶴	3	0	3	100			猪狩 佳亮	3	3	0	100	○	
安藤 賢一	3	1	1	免1回			金澤 康治	3	0	0	免3回		
小泉 敏和	3	0	0	免3回			松本 和晃	3	0	0	0		
嶋崎 嘉夫	3	1	0	33			松井 昭三	3	3	0	100	○	
炭谷 博功	3	2	0	67			磯田 稔	3	3	0	100	○	
中村 眞治	3	3	0	100	○		黒澤 穰	3	1	0	33		
細谷 重徳	3	1	0	33			船山 佳則	3	1	0	33		
竹中 裕彦	3	3	3	200	○		星野 祐治	3	2	0	67		
久保 博和	3	0	0	0			碓 茂昭	3	0	0	0		
倉成 保巳	3	0	0	免3回			八尋 匡彦	3	3	0	100	○	
大藪 善一	3	1	2	100			森田 尊久	3	1	0	33		
横山 俊夫	3	3	0	100	○		布川 浩	3	2	1	100		
石渡 利治	3	2	0	67			須藤 宏	3	1	0	33		
渡辺 富士夫	3	0	1	33			田中 伸介	3	0	0	0		
布野 眞治	3	0	0	免3回									
清水 宏明	3	0	0	免3回									
矢野 清久	3	0	1	33									
岩井 茂次	3	3	3	200	○								
鈴木 昇二	3	3	4	233	○								
伊藤 佳子	3	3	0	100	○								
水口 衛	3	3	0	100	○								
須山 文夫	3	3	4	233	○								
秦 琢二	3	3	1	133	○								
小林 勇次	3	2	1	100									
牛山 裕子	3	3	3	200	○								
坂東 保則	3	1	1	67									
							出席率	66.47%					

2017-18年度は
財団設立50周年

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース



ハイライトよねやま

2018.4.12

Vol.217

第3代よねやま親善大使が決定！

「第3代よねやま親善大使」には36人の学友・奨学生から応募があり、広報委員会、常務理事会にて厳正なる選考の結果、下記3人の方に決定しました。任期は2018年7月から2年間で、日本全国でロータリー米山記念奨学事業をPRします。地区行事でのスピーカーとしてぜひお声掛けください。親善大使に関するご連絡は当会事務局広報担当まで。



エンボルド, ボロルトヤ
(モンゴル/2010-12/米沢RC)

モンゴル米山学友会創立理事。
2016-17年度第3450地区ツェツェーグンRAC会長をつとめ、会長賞を受賞。在モンゴル日本国大使館勤務を経て再び来日し、現在はAI関連企業に勤務している。



アブデルアール, アハメド
(エジプト/2013-15/大東中央RC)

早稲田大学大学院博士課程在籍中。また、国際理解支援協会講師として、日本の子供たちへの異文化教育にも尽力。エジプト・アラブ文化を広めるイベントを企画するなど人集めに長けたアイデアマン。



李英愛 (イヨンエ)
(韓国/2002-05/札幌南RC)

北海学園大学非常勤講師。第2510地区と韓国第3700地区との通訳を10年間務め、日韓クラブの橋渡し役も多い。札幌ライラックロータリー衛星クラブ創立会員で、今年度幹事。第2510地区米山委員。

2018学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2018学年度の奨学生は854人となりました。新規採用者602人、継続者252人(4月10日現在)、800人を超えるのは2012年以来のことです。国・地域別にみると、中国39.2%、ベトナム14.8%、韓国9.8%、マレーシア4.4%、台湾4.1%の順、また、プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が788人(学部:299人、修士:280人、博士:209人)、地区奨励奨学金16人、クラブ支援奨学金12人、海外学友会推

薦奨学金5人、海外応募者対象奨学金33人となっています。今月は各地区でオリエンテーションが開催されています(第2600地区のみ5月実施)。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらおう場です。研修を含めて1泊で行われる地区もあります。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えください。

寄付金速報 — 2017-18年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて5.7%増(普通寄付金:0.6%増、特別寄付金:8.5%増)約6,500万円の増加となりました。3月も好調に推移しており、皆様からの貴重なご寄付

に深く感謝いたします。今年度も残すところ3カ月弱となりました。これからは特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

“よねやま”がテーマのIM — 第2750地区 —

第2750地区多摩東グループのIM（ガバナー補佐：粕谷啓之氏、ホスト：東京調布むらさきRC）が4月5日、都内ホテルで開催されました。

テーマは「ロータリー米山記念奨学事業は、人材育成」。米山記念奨学会の財団設立50周年記念DVDが上映されたほか、基調講演を学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん（モンゴル/1998-99/山形北RC）と、ジギャン・クマル・タパさん（ネパール/2008-09/横浜たまRC）が務め、二人の話に感銘を受けたロータリアンが即日多額のご寄付をくださったほど、米山学友の活躍が伝わるすばらしいスピーチでした。懇親会ではアトラクションと



して、コリーン・クリスティナ・シムコーさん（アメリカ/2014-16/東京葛飾RC）が、会場を巻き込みながら三味線や篠笛の演奏を披露し、文字通り“よねやま”に特化した、全国でも珍しいIMとなりました。

ミャンマー米山学友会が初の年次総会を開催

2017年2月に設立された最も新しい学友会、ミャンマー米山学友会の総会が3月11日にヤンゴン市内で開催され、学友9人が参加しました。発足からの1年余、日本のロータリークラブの奉仕活動に協力するほか、田中作次元RI会長からの支援金を基金とした“田中作次奨学金”の創立運営な



ど、活発に活動しています。総会では役員改選が行われ、会長・副会長の続投と新任の役員が決定しました。創立時から会長を務めるタンシンナインさんは、「今年度も昨年からの奉仕活動を継続し、多くの学友が参加するよう力を入れていきたい」と、メッセージを寄せてくれました。

タイ米山学友会総会報告 — 新役員を選任 —

3月17日、タイ米山学友会の年次総会がバンコク市内で開催され、タイ学友17人と家族、タイ・日本のロータリアン、韓国学友会・関西学友会の有志など、計35人が参加しました。今回の総会では、4月からの役員改選が行われ、会長にペッチ・ポンポーさん（1992-94/豊橋南RC）ら、新役員が選任されました。第4代会長に就任するペッチさんは、「当学友会設立当時の趣旨である、奉仕活動と“日本との懸け橋”



を行動方針として努めてまいります」と、抱負を語りました。